



とうふう 藤楓いはらき

No. **67**
2022/9/1

編集・発行：茨城県藤楓協会

〒310-8555 水戸市笠原町978番6（茨城県保健医療部健康推進課内）電話 029-301-3220



水戸市 歴史館の蓮

ハンセン病へのご理解と温かいご支援をお願いいたします



茨城県藤楓協会会長
茨城県知事 大井川 和彦

茨城県藤楓協会は、県民の皆様にご理解・ご支援をいただきながら、療養所に入所されている本県出身の方々への支援や、ハンセン病に関する正しい知識の普及などに取り組んでおります。

ハンセン病をめぐるまはては、「らい予防法」が平成8年に廃止されましたが、長きにわたる法に基づく国の隔離政策や、病気への誤解から生じた偏見・差別により、多くの患者とご家族が社会から疎外され、大変な苦難を受けてこられました。

当時の状況を知る方々の高齢化が進む中、歴史に学び、次の世代に伝えていくために、国立ハンセン病資料館や重監房資料館では、当時の記録が保存・展示されております。

県におきましても、入所されているの方々をはじめとする関係各位の筆舌に尽くしがたいご労苦の歴史を後世に伝え、偏見や差別の解消につなげるよう、県内全図書館及び市町村人権担当窓口への本紙の設置や県民手帳への掲載、SNSを通じた啓発活動などに取り組んでおります。

また、里帰り事業の利用が少なくなったことやコロナ禍に伴う療養所の慰問中止を踏まえ、昨年度からは郷土の特産品を贈呈する機会を増やし、入所されている方々の支援に努めております。

今後とも、啓発活動を一層推進するとともに、入所されているの方々への支援活動に取り組んでまいります。

県民の皆様におかれましては、引き続き、ハンセン病に対する正しいご理解と温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

| | | | |
|-----------------------|---|----------------|---|
| ・会長挨拶 | 1 | ・令和3年度 募金協力者名簿 | 6 |
| ・療養所だより | 2 | ・ハンセン病について | 8 |
| ・令和3年度 茨城県藤楓協会事業のあらまし | 4 | ・ハンセン病募金のご案内 | 8 |
| ・協会活動のご案内 | 5 | | |

療養所だより

平沢さんへの質問コーナー

キッズコーナー：国立ハンセン病資料館ホームページより

◆平沢さんが全生園で一番好きな場所はどこですか？

A. やはり望郷の丘です。あそこは私の子ども時代から、さみしい時も、苦しい時も、悲しい時も、うれしい時もあの丘に登って、自分の心を安らかにした場所だからです。望郷の丘はね、大正11年ごろ当時はひいらぎのかきねじゃなくて、板のかきねだったんです。板のへいがあるって、その外へ逃げていけないように、2メートルくらいの穴を掘らされた。それでその土を、外に行けないんだったらこの土で、丘を作って外をながめたらどうかということ、私たちの先ばいが3年がかりで作った。高さは約10メートルあります。今は木が大きいけれど、昔は掘った土と周りの土を集めて、中にはからだに弱くて土をもつてかたづけられない人は、みかん箱に土を入れたり、バケツに土を入れたりして運んだ。

だから望郷の丘は、私たちの全生園の先ばいたちの、血と涙で築き上げられた丘です。

それで丘を作って、外をながめるようになって、だれが言い始めるでもなく、望郷の丘という名前がついた。

作るのに3年間かかったんです。

◆今までどんな所に行きましたか？

A. 世界の国々は11か国行きました。ソビエト（当時）・デンマーク・ドイツ・フランス・スペイン・旧ユーゴスラビアの3国・インド・中国・韓国・ハワイ・アメリカ。日本でも行ってないところは、徳島県と佐賀県の2つだけです。あとはおかげさまで行かせていただきました。さっき言ったように、ハンセン病になって、からだに不自由になって、年を取っていても、一生けんめい生きていけば、みなさん方が“来てほしい”と言って、呼んでくれるので大変ありがたいと思っています。

今一番成しとげたいことは、私たちが植えた緑が、私たちがいなくなった時、切り倒されて、家が建てられたりしないように。そういうことと、数多くのおみなさん方のような子どもたちに、年を取っても会えるように、からだに気をつけていきたいなと思っています。

◆これからぼくたちにやってほしいことはありますか？

A. ひとつは自分を大切にすること。自分を大切にすることは、他の人を大切にすること。そういうことができることによって、ハンセン病の人たちや、ハンディキャップを持っている障害者や、おとしよりの人たちが大事にできる。

特にハンセン病のことについては、正しい医学的なハンセン病のことを勉強して、まちがった考え方の人たちに教えてあげてほしい。ぜひ全生園に遊びに来て、資料館にも来て、ハンセン病の人たちがどう生きたのか、そしてどういう状況だったのかということ、知っていただけるように力を貸していただければ、大変うれしいです。

思い出

石原 均

平成9年から5年間、県保健予防課に在籍し、藤楓協会に携わらせていただきました。担当になり一週間もたたない日に、満開の桜と、穏やかな静けさに包まれた多磨全生園を初めて訪問し、三十名余の茨城県人会の皆様、温かく迎えていただいた記憶は、今も鮮明に思い出せます。

里帰り事業では、故郷に戻ることがかなわない入所者の方々に少しでも喜んでいただけるよう、大子や大洗、筑波方面など、県内の名所を味わっていただけるコースを考え、ご案内しました。

年に数度だけお会いする機会の中でも、多くの皆様に顔と名前を覚えていただき、担当を離れてからも、里帰りなどでお会いできた際には、変わらず温かく接してくださいました。孫のような世代の若年だった私に、かつての苦しいご経験については、ほとんど語られることなかった皆さんお一人お一人の静かな笑顔を思い出すと、今でも懐かしさと同時に、言いようのない胸の痛みを覚えます。

こうした思い出語りをどのように結んでよいのか、二十年以上、年を重ねた今でも自信が持てませんが、入所者の皆さんとの思い出、お会いしながら自分が感じたことなど、これからもずっと大切に抱えながら生きてゆきたいと思っています。

「リーかあさまのおられる天国へ」

国立療養所栗生楽泉園 福祉室 小林 綾

草津町内の西部火葬場を見下ろす高台に荘厳な納骨堂が建っています。こちらは草津町にゆかりのあるメアリー・ヘレナ・コンウォール・リー女史（注）にまつわる草津聖公会の納骨堂で、現在も町内の信者や栗生楽泉園内の信者の方々が利用しています。

令和4年5月26日この納骨堂で聖公会の納骨式が行われました。令和2年頃より新型コロナウイルス感染防止のため納骨式は自粛され約2年ぶりの開催となりました。園内からは4名の方が対象となりましたが、そのうち茨城県出身の対象者は元自治会会長の藤田三四郎様はじめ2名でした。当日は天気にも恵まれ、園からも茨城県出身のご遺族やご友人、職員あわせて4名と聖公会の司祭様方2名が参加し、式はしめやかに執り行われました。

関係者の皆様はこの式を最後に葬儀関係の一切が終了し「やっと落ち着くことができました。」「リーかあさまのおられる天国へ行く。」と安堵の表情を浮かべていました。



(注)「メアリー・ヘレナ・コンウォール・リー女史」

聖公会（キリスト教）の英国人宣教師で、大正5年「聖バルナバミッション」を立ち上げ、草津町内にあった湯之澤（当時）でハンセン病患者に対し救済活動を行った。詳細は「リーかあさま記念館」にて女史の業績・あゆみとして紹介されている。

ぜひお立ち寄りください！

新型コロナウイルス感染症対策のため、入館を制限する場合がありますので、必ず事前にご確認ください。

国立ハンセン病資料館

多磨全生園に隣接。ハンセン病の歴史や回復者が生き抜いた証などが展示されています。ハンセン病に関する約30,000冊の図書を収蔵した図書閲覧室もあります。

東京都東村山市青葉町4-1-13 ☎042-396-2909

URL <http://www.hansen-dis.jp>

重監房資料館

かつてハンセン病患者の懲罰施設として使われた通称「重監房」。今は建物の基礎しか残っていませんが、資料や発掘調査の出土遺物などから実寸大で再現し、その過酷さを体感できるように展示しています。ガイダンスや証言ビデオの映像がみられるほか実物資料を展示したコーナーなどがあります。

群馬県吾妻郡草津町草津白根464-1533 ☎0279-88-1550

URL <http://sjpm.hansen-dis.jp>

栗生楽泉園社会交流会館

かつて草津町にあったハンセン病患者の居住地区の歴史や栗生楽泉園開園後の歴史とそこに暮らすハンセン病患者の生活の様子を中心に資料の展示がされています。

群馬県吾妻郡草津町草津乙647 ☎0279-88-5999

文芸作品

〈東北新生園〉

《俳句》

齋藤 照雄

全快を七夕様に希願う
故郷へ続く山並み雁渡る
新米のおにぎり母が手土産に

《川柳》

失明にめげずに白杖リズムカル
ふる里へ凱旋無菌証を手土産に
良い事をした日のこの手温かい



令和3年度 茨城県藤楓協会事業のあらまし

1 普及・啓発

- (1) 「ハンセン病についての研修会」
新型コロナウイルス感染症対策のため、中止となりました。
- (2) 茨城県庁での広報：県庁25階展望ロビー
期間：令和3年7月21日(水)～
令和3年8月17日(火) (28日間)
- (3) 茨城県ホームページへの情報提供
茨城県ホームページに「ハンセン病に関する事」の情報を掲示
- (4) 茨城県公式Twitterによる情報発信
「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」に情報を発信



パネル展示で使用した写真パネルの無料貸出を行っております。茨城県藤楓協会事務局までお問合せください。
TEL：029-301-3220
月～金（9：00～17：00）

4 2 入所者への支援・交流事業

- (1) 県藤楓協会役員による療養所への慰問
新型コロナウイルス感染症対策により中止となりました。代替として、令和3年7月に郷土の特産品を贈呈しました。
- (2) 茨城県地域女性団体連絡会による慰問
新型コロナウイルス感染症対策により中止となりました。
- (3) 入所者への見舞品等の贈呈
・郷土物産品・見舞金の贈呈・郷土の広報誌「ひばり」の提供
・茨城新聞の提供（提供：茨城新聞文化福祉事業団）



3 発刊事業

ハンセン病についての理解を深める機関紙の作成配布
※主な配布先 官公庁・小中高等学校・市町村・医療機関・県経営者・個人等
内容：機関紙「藤楓いはらき66号」
発行日：令和3年8月1日
発行部数：3,700部

| 主な歳入歳出決算 | | |
|----------|-----------|----------------|
| | 内 容 | 金 額 (単位：千円) |
| 歳 入 | 募金 | 2,329 |
| | 県補助金 | 500 |
| | 繰越金 | 5,377 |
| 歳 出 | 普及・啓発 | 81 |
| | 支援・交流 | 405 |
| | 発刊 | 89 |
| | 事務費（含人件費） | 804 |

4 募金事業

募金収益：2,329,792円
自主財源を確保するため、発刊事業と併せて募金事業を実施しています。

協会活動のご案内

大正天皇の皇后であられた貞明皇后は、ハンセン病を病む方々にお心を痛められ、昭和6年(財)頼予防協会を設立されました。同協会は、昭和27年にお子である高松宮殿下を総裁として(財)藤楓協会へ改組され、ハンセン病支援・啓発活動を行いました。同協会は平成15年3月31日付けで解散しましたが、その事業は(福)ふれあい福祉協会によって継承されています。
茨城県藤楓協会は、昭和29年、当時県庁売店の店

主であった故高橋きん氏提唱の元、県民有志によりハンセン病支援の全国団体である(財)藤楓協会の県支部として設立されました。
活動の目的は「ハンセン病の正しい知識の普及と療養所入所者の慰問などの援護支援」であり、会長を茨城県知事が務め、事務局は茨城県保健医療部健康推進課内に置かれています。

茨城県藤楓協会役員名簿

| 《理事・監事》 (令和4年7月現在) | | | |
|--------------------|--------|------------------------|-----------------|
| 役職 | 氏名 | 所属団体・役職名 | |
| 会長 | 大井川 和彦 | 茨城県知事 | |
| 副会長 | 竹之内 章代 | 茨城県社会福祉協議会会長 | |
| | 森川 博司 | 茨城県保健医療部長 | |
| 常務理事 | 川上 智美 | 茨城県保健医療部健康推進課長 | |
| | 櫻井 よう子 | 茨城県地域女性団体連絡会会長 | |
| 理事 | 川上 ヒロ子 | 茨城県地域女性団体連絡会副会長 | |
| | 亀井 比志子 | 茨城県地域女性団体連絡会副会長 | |
| | 小田部 卓 | 茨城新聞文化福祉事業団理事長 | |
| | 内田 和子 | 茨城県学校長会会長 | |
| | 高村 祐一 | 茨城県高等学校長協会会長 | |
| | 堀江 英夫 | 茨城県市長会・茨城県町村会常務理事兼事務局長 | |
| | 鈴木 邦彦 | 茨城県医師会会長 | |
| | 入江 ふじこ | 茨城県保健所長会会長 | |
| | 潮田 勝利 | 茨城県社会福祉協議会常務理事兼事務局長 | |
| | 監事 | 川口 政弥 | 茨城県議会議員 |
| | | 服部 隆全 | 日本赤十字社茨城県支部事務局長 |

《評議員：茨城県女性団体連絡会理事》

| 氏名 | 所属団体・役職名 |
|--------|--------------------|
| 林 由香里 | 水戸市地域女性団体連絡会会長 |
| 池田 瑞江 | 笠間市地域女性団体連絡会会長 |
| 松本 栄子 | 小美玉市女性会連絡協議会会長 |
| 新保 洋子 | 北茨城市地域女性団体連絡会会長 |
| 倉持 由子 | 取手市地域女性団体連絡会会長 |
| 滝田 国子 | 土浦市地域婦人団体連絡協議会会長 |
| 中村 寿子 | 龍ヶ崎市地域女性団体連絡協議会会長 |
| 斉藤 二三子 | かすみがうら市地域女性団体連絡会会長 |
| 市村 あき子 | 桜川市地域女性団体連絡会会長 |
| 武藤 智子 | 常総市地域女性団体連絡会会長 |
| 野澤 和子 | 筑西市地域女性団体連絡会会長 |
| 菅谷 京子 | 行方市地域女性団体連絡会会長 |
| 大槻 たみ子 | 鉾田市地域女性団体連絡会会長 |
| 真中 ミヨ子 | 鹿嶋市地域女性団体連絡会会長 |

全国のハンセン病療養所と本県出身者数

| 《令和4年5月現在》 | | | |
|------------|------|------|--------|
| 施設名 | 所在県 | 入所者数 | 本県出身者数 |
| <国立療養所> | | | |
| 松丘保養園 | 青森県 | 53 | — |
| 東北新生園 | 宮城県 | 42 | 1 |
| 栗生楽泉園 | 群馬県 | 48 | 2 |
| 多磨全生園 | 東京都 | 117 | 5 |
| 駿河療養所 | 静岡県 | 47 | 1 |
| 長島愛生園 | 岡山県 | 115 | — |
| 邑久光明園 | 岡山県 | 64 | — |
| 大島青松園 | 香川県 | 40 | — |
| 菊池恵楓園 | 熊本県 | 149 | — |
| 星塚敬愛園 | 鹿児島県 | 82 | — |
| 奄美和光園 | 鹿児島県 | 17 | — |
| 沖縄愛楽園 | 沖縄県 | 108 | — |
| 宮古南静園 | 沖縄県 | 45 | — |
| <私立療養所> | | | |
| 神山復生病院 | 静岡県 | 3 | — |
| 合 計 | | 930 | 9 |

藤楓の名は、貞明皇后の宮中でのお印が「藤」であり、また昭憲皇太后（明治天皇の皇后）のお印の若葉にちなんで実生の「楓」を各療養所にご下賜されたことで命名されたものです。

温かいお心遣いをありがとうございました

茨城県藤楓協会が令和3年度に実施したハンセン病募金は、2,329千円の募金をお預かりしております。温かいご支援に対する感謝の意を表するため、ご寄付をいただき皆様方のお名前を掲載させていただきます。なお、紙面の都合上、順不同・敬称略とさせていただきますのでご容赦ください。今後とも、変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

1 地域女性団体連絡会等関係の皆さま

1 水戸市地域女性団体連絡会 2 小美玉市女性会連絡協議会 3 北茨城市地域女性団体連絡会 4 龍ヶ崎市地域女性団体連絡会 5 桜川市地域女性連絡会 6 笠間市地域女性団体連絡会 7 石岡市地域女性団体連絡協議会 8 鉾田市地域女性団体連絡会 9 日立市成沢女性会 10 日立市金沢女性会 11 日立市十王女性会 12 筑西市地域女性団体連絡会 13 中小路女性会 14 取手市地域女性団体連絡会 15 かすみがうら市地域女性団体連絡会 16 神田女性会 17 土浦市地域婦人団体連絡協議会 18 行方市地域女性団体連絡会

2 企業の皆さま

1 稲田屋商店 2 税理士法人AOI 3 つくば建築設計事務所(株) 4 日立土木(株) 5 関東商事(株) 6 (株)つくばエッサ 7 羽生健志税理士事務所 8 (株)塚越産業 9 斎藤商事(株) 10 小野瀬公認会計士事務所 11 水戸ヤクルト販売(株) 12 金澤工業(株) 13 茨城倉庫(株) 14 根本明人税理士事務所 15 (株)茨城環境企業 16 税理士法人紫峰会 17 メモリーテック(株) 18 ネットヨタ茨城(株) 19 日東電気(株) 20 鹿島埠頭(株) 21 茨城トヨタ自動車(株) 22 トヨタカローラ新茨城(株) 23 コロナ電気(株) 24 須永ビルサービス(株) 25 (株)ニコン 26 関彰商事(株) 27 極東製薬工業(株) 28 下沼萬裕税理士事務所

3 各種団体の皆さま

1 茨城県高等学校長協会 2 茨城県市長会・茨城県町村会 3 (福)茨城県社会福祉協議会 4 大津漁業協同組合 5 (一財)安寿苑 6 (公財)茨城県栽培漁業協会 7 茨城県美容業生活衛生同業組合 8 茨城県土地開発公社 9 (一社)茨城県消防設備協会 10 (一財)茨城県建設技術公社県西支部 11 (一社)茨城県観光物産協会 12 (公財)茨城県教育財団 13 (公社)茨城県獣医師会 14 茨城県医師会 15 (公社)茨城県柔道整復師会 16 大洗、鉾田、水戸環境組合 17 (一財)茨城県建設技術管理センター 18 (公財)茨城県総合健診協会 19 堀原運動公園管理事務所 20 (一財)茨城県建設技術公社県南支部 21 茨城県労災保険指定医協会 22 (一財)茨城県環境保全事業団 23 茨城県信用保証協会 24 (一社)茨城県労働者福祉協議会 25 茨城県市町村職員共済組合 26 土浦市外十五ヶ町村土地改良区 27 (公社)茨城県薬剤師会 28 (一財)茨城県建築センター 29 (公社)茨城県農林振興公社 30 日本赤十字社茨城県支部 31 茨城県国民健康保険団体連合会 32 (一財)茨城県社会保険協会 33 (社福)茨城県共同募金会 34 (公財)茨城新聞文化福祉事業団

4 個人篤志の皆さま

1 高橋 和男 2 石川 研二 3 軍司 文男 4 安 四郎 5 柴田 隆之

5 医療関係の皆さま

1 若松歯科医院 2 清仁会病院 3 (医)昂仁会ハタミクリニック 4 長島内科 5 (医)おおたしろクリニック 6 (医)博友会菊池内科クリニック 7 (医)石渡会石渡産婦人科病院 8 大槻歯科医院 9 永野歯科医院 10 (医)憩樹会則武内科クリニック 11 金塚医院 12 (医)カズヨリ歯科矯正歯科 13 容子歯科 14 川島医院 15 (医)修徳会植竹医院 16 (医)碧水会汐ヶ崎病院 17 我妻医院 18 菊山医院 19 吾妻歯科医院 20 (医)TCC友部セントラルクリニック 21 つくばシティアピル皮フ科 22 (医)徳慧会吉田歯科医院 23 (医)松優会松倉中央クリニック 24 (医)園部医院 25 (医)小川医院 26 高安内科循環器科クリニック 27 (医)西秀会西間木病院 28 (医)同愛会延島クリニック 29 渡辺内科 30 (医)大平医院 31 福田歯科医院 32 美野里病院 33 (医)宏和会日精歯科 34 (医)有朋会栗田病院 35 (医)筑波記念会筑波記念病院 36 (医)三楽会小野瀬医院 37 荒蒔歯科医院 38 清水医院 39 水戸赤十字病院 40 (医)真聖会落合医院 41 神谷医院 42 いいたいけ内科クリニック 43 (医)達成堂城西病院 44 大原神経科病院 45 中岫産婦人科医院 46 大曾根内科小児科 47 (医)青々会松葉産婦人科 48 石川クリニック(日立) 49 (医)寿幸会かんの産婦人科クリニック 50 内田耳鼻咽喉科医院 51 松本アイクリニック 52 石川クリニック(土浦) 53 (医)グルコピア日立 54 茨城西南医療センター病院 55 仁保内科医院 56 (医)療英会小林医院 57 (医)テーデーシー川井クリニック 58 菊地内科医院 59 太田医院 60 (医)博仁会志村大宮病院 61 川島クリニック 62 (医)高仁会高根耳鼻咽喉科医院 63 (医)誠之会 64 天満胃腸科クリニック 65 (医)坂本内科医院 66 木村クリニック 67 やまわき・こどもクリニック 68 (医)総秋会優心会クリニック

6 福祉施設関係の皆さま

1 聚楽館 2 (医)昂仁会介護老人保健施設ゆず 3 (福)聖隷会晴風園 4 特別養護老人ホームサングリーンピア山方 5 東湖園 6 (福)泰仁会特別養護老人ホームやさと 7 特別養護老人ホーム静霞園 8 (福)鳳凰会特別養護老人ホームフォレストヴィラ水戸 9 (福)朋友会 10 特別養護老人ホーム筑波園 11 NPO法人虹の会 12 特別養護老人ホーム玉寿荘 13 特別養護老人ホームシルトピア 14 特別養護老人ホームサンフラワーひたちなか 15 (株)岩井企画自立支援センターきぼう

16 (福)青洲会 17 (福)共生社あじさい学園 18 介護老人保健施設くるみ館

7 学校関係の皆さま

1 古河市立古河第七小学校 2 古河市立古河第二中学校 3 伊奈特別支援学校 4 神栖市立波崎第一中学校 5 日立市立平沢中学校 6 神栖市立神栖第三中学校 7 桜川市立岩瀬西中学校 8 かすみがうら市立千代田中学校 9 古河市立名崎小学校 10 常総市立水海道西中学校 11 つくば市立吾妻小学校 12 笠間市立稲田中学校 13 笠間市立笠間小学校 14 笠間市立北川根小学校 15 北茨城市立明德小学校 16 結城特別支援学校 17 那珂市立第三中学校 18 友部東特別支援学校 19 古河市立上大野小学校 20 水戸特別支援学校 21 波崎柳川高等学校 22 土浦市立右羽小学校 23 常総市立豊岡小学校 24 つくば看護専門学校 25 下妻特別支援学校 26 国立大学法人茨城大学 27 勝田特別支援学校

8 官公庁の皆さま

【国】1 日本年金機構 日立年金事務所 2 日本年金機構 水戸北年金事務所 3 日本年金機構 土浦年金事務所 4 (国研)日本原子力研究開発機構 5 (国研)日本原子力研究開発機構 大洗研究所 6 国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦導水工事事務所 7 (国研)日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所 8 (国研)日本原子力研究開発機構原子力科学研究所 9 国土交通省関東地方整備局常総国道事務所

【茨城県警察本部】1 刑事部国際捜査課 2 情報管理課 3 県民安心センター 4 生活安全総務課 5 警務課 6 警務部会計課 7 交通部交通総務課 8 運転免許センター 9 厚生課 10 捜査第一課

【茨城県庁】

【総務部】1 税務課 2 自転車競技事務所 3 報道・広聴課 4 秘書課 5 常陸太田県税事務所 6 総務課 7 自治研修所 8 常陸太田県税事務所高萩支所 9 筑西県税事務所 10 管財課 11 行方県税事務所 12 県西県民センター 13 県南県民センター 14 土浦県税事務所 15 県北県民センター 16 財政課 17 水戸県税事務所 18 鹿行県民センター県民福祉課 【政策企画部】1 交通政策課 2 政策調整課 3 地域振興課 4 統計課 5 情報システム課 6 計画推進課 7 県北振興局 【県民生活環境部】1 スポーツ推進課 2 女性活躍・県民協働課 3 消費生活センター 4 霞ヶ浦環境科学センター 5 環境対策課 6 生活文化課 7 資源循環推進課 8 廃棄物規制課 【防災・危機管理部】1 原子力安全対策課 2 防災・危機管理課 3 消防安全課 4 消防学校 5 環境放射線監視センター 【保健福祉部】1 障害福祉課 2 医療政策課 3 健康・地域ケア推進課 4 日立児童相談所 5 動物指導センター 6 青少年家庭課 7 感染症対策課 8 少子化対策課 9 衛生研究所 10 筑西児童相談所 11 子ども未来課 12 薬務課 13 中央看護専門学校 14 筑西保健所 15 県南食肉衛生検査所 16 中央保健所 17 つくば保

健所 18 長寿福祉推進課 19 福祉相談センター 20 茨城学園 21 県北食肉衛生検査所 22 県西食肉衛生検査所 23 日立保健所 24 精神保健福祉センター 25 厚生総務課 26 竜ヶ崎保健所 27 福祉指導課 【営業戦略部】1 県産品販売促進チーム茨城鉢物流通研究会 2 営業企画課 3 東京渉外局 4 空港対策課 5 国際渉外チーム 6 販売流通課 【産業戦略部】1 筑西産業技術専門学院 2 繊維高分子研究所 3 日立産業技術専門学院 4 技術革新課 5 産業政策課 6 中小企業課 7 笠間陶芸大学校 8 土浦産業技術専門学院 9 科学技術振興課 10 鹿島産業技術専門学院 11 労働政策課 12 産業技術短期大学校併設水戸産業技術専門学院 13 産業技術短期大学校 14 産業技術イノベーションセンター 【農林水産部】1 農地整備課 2 県南農林事務所つくば地域農業改良普及センター 3 漁政課 4 農業経営課 5 農業技術課 6 鹿行家畜保健衛生所 7 農村計画課 8 農業政策課 9 県南家畜保健衛生所 10 県北農林事務所 11 林業課 12 県央農林事務所 13 県央農林事務所笠間地域農業改良普及センター 14 畜産センター 15 鹿行農林事務所行方地域農業改良普及センター 16 農業総合センター山間地帯特産指導所 17 県西農林事務所境土地改良事務所 18 産地振興課 19 県南農林事務所稲敷土地改良事務所 20 林政課 21 県西農林事務所坂東地域農業改良普及センター 22 畜産課 23 県西農林事務所結城地域農業改良普及センター 24 県北農林事務所常陸大宮地域農業改良普及センター 25 林業技術センター 26 県南農林事務所 27 水産試験場 28 鹿行農林事務所 29 県西農林事務所 30 県北家畜保健衛生所 31 農業総合センター農業研究所 32 高萩土地改良事務所 33 農業総合センター 34 霞ヶ浦北浦水産事務所 35 水産振興課 36 農業大学校 37 県南農林事務所稲敷地域農業改良普及センター 【土木部】1 用地課 2 常陸大宮土木事務所大子工務所 3 境工事事務所 4 河川課 5 高萩工事事務所 6 鹿島港湾事務所 7 常総工事事務所 8 茨城港湾事務所日立港区事務所 9 港湾課 10 検査指導課 11 監理課 12 道路建設課 13 下水道課 14 筑西土木事務所 15 建築指導課 16 流域下水道事務所県西浄化センター 17 道路維持課 18 常陸大宮土木事務所 19 潮来土木事務所 20 常陸太田工事事務所 21 鉾田工事事務所 22 都市計画課 23 流域下水道事務所 24 茨城港湾事務所 25 茨城港湾事務所大洗港区事務所 26 住宅課 27 営繕課 28 鹿島下水道事務所 29 土浦土木事務所 30 水戸土木事務所 31 土浦土木事務所つくば支所 32 都市整備課 【立地推進部】1 立地推進課 2 企業誘致東京統括本部 【各種行政委員会等】1 人事委員会事務局 2 監査委員事務局 3 労働委員会事務局 【企業局】1 沼沼川浄水場 2 企業局 3 県南水道事務所阿見浄水場 4 鹿行水道事務所 5 県中央水道事務所 6 水質管理センター 【病院局】1 経営管理課 2 こころの医療センター 3 中央病院 【教育庁】1 さつき会 2 生涯学習課 3 福利厚生課親和会 4 義務教育課 5 保健体育課 6 ミュージアムパーク茨城県自然博物館 7 水戸教育事務所総務課 8 特別支援教育課 9 陶芸美術館 【議会】1 議会事務局 【市町村】1 石岡市役所

ハンセン病について知ってください

ハンセン病ってどんな病気？

ハンセン病は「らい菌」による感染症です。

感染すると、手足などの末しょう神経がマヒし、痛い、熱い、冷たいといった感覚がなくなったり、汗がでなくなったりします。皮膚も侵されてさまざまな症状が現れます。

現在は治療法が確立され、早期発見と適切な治療で治すことができる病気です。感染力も弱く、隔離の必要は全くありません。

ハンセン病と隔離政策

治療法がなかった時代には、本人のみならず家族までも差別と偏見の対象とされてしまいました。昭和6年（1931年）に「らい予防法」が成立し、各県では「無らい県運動」の名のもとに患者を見つけ出し、療養所に送り込む施策が行われました。

「らい予防法」は平成8年（1996年）によろやく廃止され、長い間続いた患者隔離政策に終止符が打たれました。

ハンセン病と人権問題について

平成10年（1998年）には、入所者らによって熊本地裁に国のハンセン病政策の転換が遅れたことなどの責任を問う「らい予防法違憲国家賠償請求訴訟」が提起され、平成13年（2001年）原告勝訴の判決が下されました。国は入所者たちにおわびし、入所者や社会復帰者たちの名誉回復、社会復帰支援及びハンセン病問題の啓発活動等に取り組んでいます。

それでもなお入所者や社会復帰者、その家族に対する偏見や差別は今でも根強く残っています。療養所を出ても故郷に帰れず、肉親との再会を果たせない人もいます。ハンセン病に対する偏見や差別をなくすために、ハンセン病について正しい知識を持ちましょう。

8

ハンセン病募金にご協力お願いします

茨城県藤楓協会は、皆さまからの募金を下記口座にて通年受け付けております。

常陽銀行 県庁支店 普通 口座番号0453637

口座名 茨城県藤楓協会（イバラキセントウフウキョウカイ）

ゆうちょ銀行 口座記号番号 00120-4-444364

口座名 茨城県藤楓協会（イバラキセントウフウキョウカイ）

他金融機関からのお振込みの場合 ○一九（ゼロイチキュウ）店 当座 0444364

※常陽銀行本・支店ATMからのお振込みは、手数料が無料です。是非ご利用ください。

ただし、時間外手数料、他の銀行カードご利用手数料等は、無料となりません。

また、一昨年度まで配布していた常陽銀行振込用紙は、お使いにならないでください。

※ゆうちょ銀行からのお振込みは、手数料は当協会負担でお振込みください。

※領収書が必要な方は、茨城県藤楓協会までご連絡ください。

※募金いただいた方のお名前を機関紙に掲載させていただきます。掲載名称等に指定がある場合は、ご連絡ください。

